

岩手からの学生さん達との交流会

ニューヨーク岩手県人会は10月22日、県の高校生海外派遣事業の一団（生徒10人、引率4人）がニューヨークを訪れるのに合わせ、食事会を開きました。30代から60代以上まで約15人の会員が、古里の子どもたちや先生方とのひとときを楽しみ、元気をもらいました。

食事会は、タイムズスクエアにあるイタリアン「Buca di Beppo」で夕方6時半に始まり、まずはテーブルを囲んで自己紹介。県人会側の自己紹介は、子どもたちを思うがゆえに長くなってしまうこともしばしばでしたが、高校生は一日の疲れや時差ぼけにも負けず、真剣に聞いている様子でした。

高校生側の緊張は次第にほぐれ、会は和やかに。本記事執筆者の小生は、県の派遣事業でアメリカに来ることができる今どきの高校生が素直にうらやましく、この貴重な体験を、夢を叶えるための糧にしてほしいと切に願いました。



記事、写真。。。芳賀彰太会員提供